

チャペル週報

No. 7

2014. 5.19 ~ 5.23

平和や互いの向上に役立つことを
追い求めようではありませんか。

(ローマの信徒への手紙14章19節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 5月19日(月) 神 小 西 清 信 (神学研究科M2)
経 田 淵 結 (教育学部宗教主事)
人 山 泰 幸 (人間福祉学部教授)
聖和 聖書物語「モーセの誕生」
理 聖歌隊
-
- 5月20日(火) ランバスチャペルアワー ランバス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)
神 ランバスチャペルアワーに合流
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 音楽チャペル ハンドベルクワイア
法 ボランティア活動の奨めII NPO法人かめのすけ
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 音楽チャペル ゴスペルクワイア“P.O.V.”
国 平 林 孝 裕 (宗教主事)
聖和 グリークラブ
総 大 村 華 子 (総合政策学部准教授)
-
- 5月21日(水) 神 神学部教員による連続チャペル「伝道者教育の現在」David Wider (神学部教授)
社 Chapel in English Alan Brady (社会学部教授)
法 「世界のキリスト教」鮎 川 潤 (法学部教授)
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)
商 音楽チャペル グリークラブ
人 文 禎 顯 ([単立]北鈴蘭台教会牧師)
国 平 林 孝 裕 (宗教主事)
聖和 手話サークル
理 前 川 裕 (宗教主事)
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)
-
- 5月22日(木) 神 中 道 祐 太 (神学研究科M1)
文 音楽チャペル バロックアンサンブル
社 なぜ「大学生」なのか① 齋 藤 未 歩 (社会学部3年生)
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
商 音楽チャペル ヘーゲル・ロタス (アンデス・folklore演奏家)
国 Eun Ja Lee (宣教師)
聖和 「いつくしみのまなざし」大 塚 和 子 (聖和短期大学卒・保育アドバイザー)
総 関西学院室内合奏団
-
- 5月23日(金) 院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
神 大 野 順 (神学研究科M1)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 山 本 俊 正 (商学部宗教主事)
人 嶺 重 淑 (宗教主事)
聖和 「豊かな人生～「自分らしく」生かされ、「共に」生きる～」小川晃司(保健館事務長)
理 KG Blessed Choir
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)
5月23日(金) 教職教育研究センターのために 大喜多 喜 夫 (教職教育研究センター長)

キリスト教に対する「誤解」

望 月 康 恵

日本では、キリスト教をはじめ宗教を信じることについて、慎重な意見が時に聞かれる。キリスト教への懸念は、次のようにまとめられるだろう。①クリスチャンになる人は清廉潔白である（あるいはそうなることを目指している）、②聖書には「してはいけないこと」が沢山書いてあって、クリスチャンになると、規律の多い「窮屈な」人生を送らなければならないようだ（そのような人生を歩むことはとてもできない）、③一つの宗教を選ぶこと自体が非寛容であって、歴史上も、多くの争いが宗教の名の下に行われてきた。したがって宗教にコミットすることは避けたほうがよいのではないか。

キリスト教に対するこのようなイメージは、誤解に基づいており必ずしも的を射た指摘ではない、と感じることが多い。①クリスチャンの中で自身を清廉潔白だと思っている人はおそらくほとんどいない（であろう）。むしろ自分は不完全でありながら、そしてそれはクリスチャンになっても変わらないけれど、神から愛されていることがわかった。②聖書には規律が多く記されているが、そもそも人間はルールを守れない。（中央芝生の「球技禁止」のサインをご覧ください）。規律は、人間が社会の秩序を維持するために必要なものであるし、すべての社会にある。社会あるところに法あり、である。③たしかに世の中には、宗教の名の下に争いが起きている。ただし宗教を利用して紛争が生じている場合も多く、つまりは人間の行為である。他方で信仰によって多くの偉業も日々なされているものの、このような慎ましいまた尊い行為については、ほとんど注意が払われていない。さらに、人生は毎日を選択であり、学校も仕事も家庭も「一つ」あれば足りる。重要な点は、何を選ぶか、そしてそれを、生活の中でどのように育てていくのか、ではないだろうか。

ところで、数ある宗教の中でキリスト教の特徴は何だろうか。それは、社会の因習から個人を解放する力であろう。神という存在の前で、どのような人も平等であること、また神によって愛されているという真理と確信をキリスト教は示している。このような確信と共に人生を歩めることは、幸せである。

（法学部教授）

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、5月31日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスンを受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を宗教センター（吉岡記念館1階）、神戸三田キャンパス事務室（アカデミックコモンズ1階）で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受付します。

「募集要項」「応募用紙」がHPからダウンロードできます。

関西学院大学→宗教センター→ニュース

教学 Web サービス：お知らせ→その他

応募期限：5月29日(木) 16:50

お問い合わせ・資料請求：吉岡記念館事務室宗教センター

電話：0798-54-6018、E-mail：organist@kwansei.ac.jp

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると、関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月19日(月) 関西学院大学混声合唱団エゴラド

5月21日(水) 関西学院交響楽団管楽アンサンブル

5月28日(水) 関西学院バロックアンサンブル

6月2日(月) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月4日(水) 関西学院ハンドベルクワイア

6月9日(月) 関西学院聖歌隊

6月11日(水) 関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice

いずれも12時50分～13時20分

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催：宗教センター・宗教音楽委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー 14 階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを実施します。(18:00～18:20 1405 教室)

主題：「建学の理念」

メッセージ：

5月22日(木) Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)

5月29日(木) 舟木 譲 (大学宗教主事)

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室内の宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。